今後のまちづくり魅力部会の進め方について

資料１

①令和6年度第1回まちづくり・魅力部会からの変更点

第1回まちづくり・魅力部会での「部会の運営方法について、区役所との質疑応答だけではなく、自分の興味があるテーマを少人数で議論する形がいいのではないか」との意見を受け、第2回以降は、より活発に意見交換いただき、効果的な審議となるようテーマ別のグループ討議の時間を設ける。

②部会の進め方について

第1回部会で提案いただいたテーマを2グループ「A:安全・安心のまちづくり・コミュニティ豊かなまちづくりグループ」「B:魅力あるまちづくりグループ」に分類し、委員には事前に選択していただいたグループ別に議論していただく。各グループのファシリテーター役は担当の課長が担う。その後、グループ討議内容の全体共有・意見交換・まとめを行う。

安全・安心のまちづくり・コミュニティ豊かなまちづくりグループ　A

（討議いただく主なテーマ）
・駐輪マナー・駐輪対策について
・地域防災の担い手について
・町会加入促進について　　など

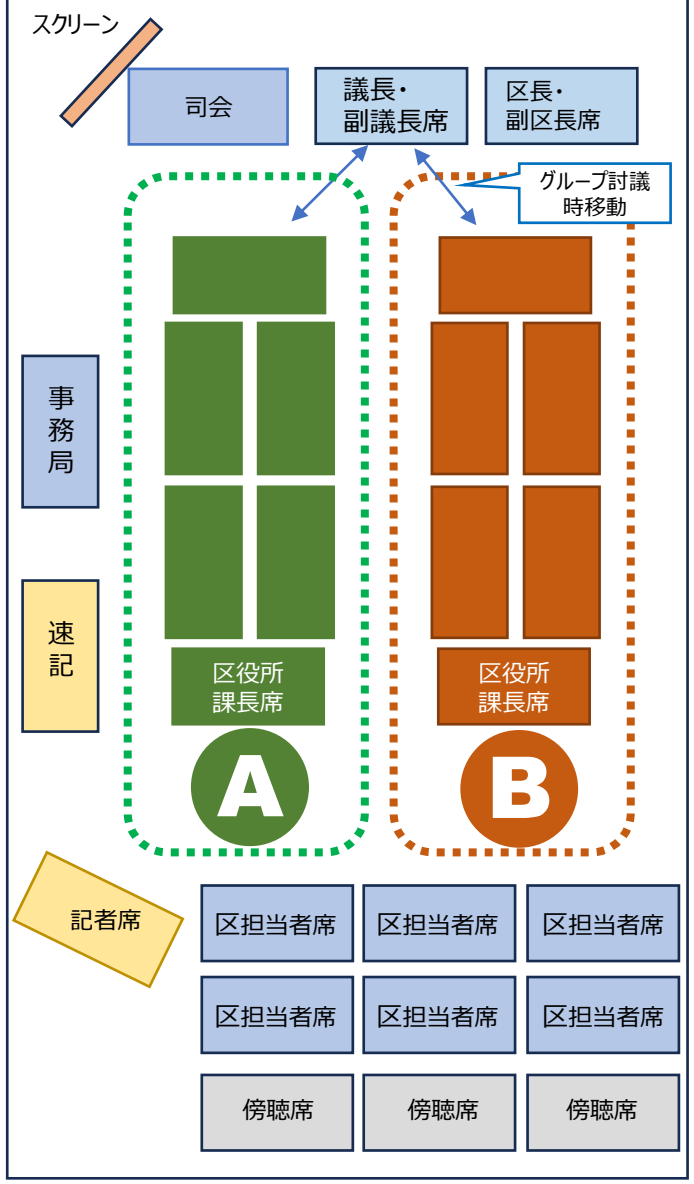
（9/24開催第2回部会テーマ）
「町会加入促進について」

魅力あるまちづくりグループ　B

（討議いただく主なテーマ）
・外国人ホスピタリティアクションについて
・住みやすさの魅力発信について
・商店街の活性化について
・水辺のにぎわいづくりについて　　など

（9/24開催第2回部会テーマ）
「水辺のにぎわいづくりについて」

③スケジュール

・開会
・まちづくり・魅力部会の進め方の説明
・議題（資料）説明
・テーマ別グループ討議（50分程度）
・テーマ別グループ討議内容の全体共有・意見交換・まとめ（25分程度）
・閉会

【配席図】